

グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 2020-11 (限定追加型)

償還運用報告書(全体版)

第3期(償還日2023年11月8日)

作成対象期間(2022年11月9日~2023年11月8日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合
信託期間	2020年11月9日から2023年11月8日までです。
運用方針	世界各国の金融機関または事業会社等が発行する期限付劣後債、永久劣後債、優先証券、CoCo債等(以下「ハイブリッド証券」といいます。)および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。投資するハイブリッド証券は、取得時においてBB格相当以上の格付(格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)を有するものとし、ポートフォリオ構築完了時点における組入銘柄の平均格付はBBB格相当以上とすることを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	世界各国の金融機関または事業会社等が発行するハイブリッド証券および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金 分	達配 み金 騰落 中率			
(設定日) 2020年11月9日	円 銭 10,000		円 —	% —	% —	百万円 2,462
1期(2021年11月8日)	10,239		5	2.4	99.0	4,159
2期(2022年11月8日)	9,653		0	△5.7	96.0	3,341
(償還時) 3期(2023年11月8日)	(償還価額) 9,551.34		—	△1.1	—	2,062

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

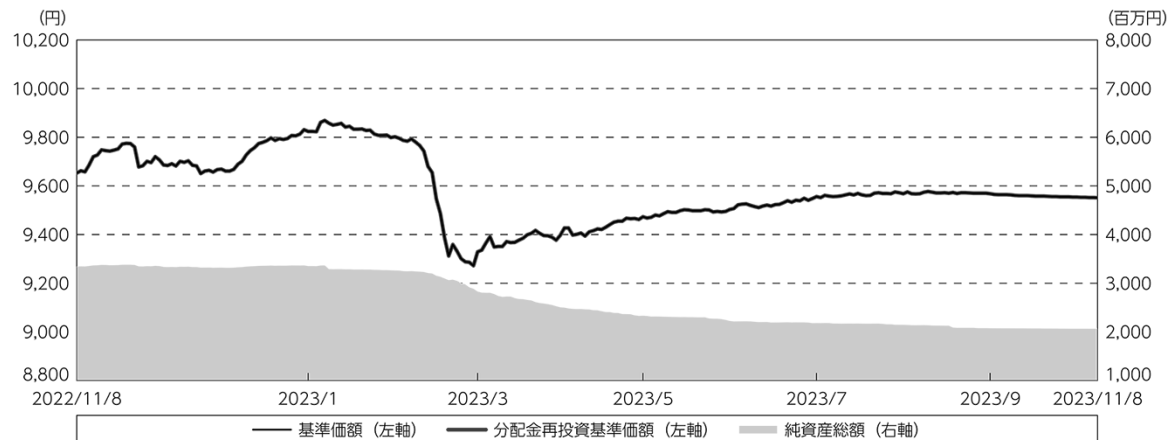
年月日	基準価額	標準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰落	騰落率			
(期首) 2022年11月8日	円 銭 9,653		% —	% 96.0	% —	% —
11月末	9,678		0.3	90.6	—	—
12月末	9,661		0.1	89.9	—	—
2023年1月末	9,824		1.8	86.5	—	—
2月末	9,809		1.6	93.8	—	—
3月末	9,329		△3.4	89.0	—	—
4月末	9,397		△2.7	87.6	—	—
5月末	9,473		△1.9	90.8	—	—
6月末	9,507		△1.5	83.1	—	—
7月末	9,556		△1.0	78.1	—	—
8月末	9,575		△0.8	78.8	—	—
9月末	9,568		△0.9	11.4	—	—
10月末	9,554		△1.0	—	—	—
(償還時) 2023年11月8日	(償還価額) 9,551.34		△1.1	—	—	—

* 騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 9,653円

期末(償還日)： 9,551円34銭 (既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： △ 1.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年11月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

(上昇) 債券の保有によるインカムゲイン(利子収入)

(下落) 保有債券の価格下落

(下落) 為替ヘッジによるコスト

○投資環境

欧米市場の金利は上昇しました。FRB（米連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）において利上げが実施される中、複数の高官から継続的な利上げ姿勢が示されたことなどから、欧米の金利は上昇しました。2023年3月中旬から4月にかけては、米大手地銀の破綻をきっかけに金融システムへの不安が高まる中で、早期の利下げ転換が市場の一部で意識されたことなどから金利が低下する局面も見られましたが、当作成期間を通して見ると上昇基調での推移となりました。

欧米クレジット市場では、クレジットスプレッドは当作成期首比で縮小しました。米大手地銀の経営破綻やスイスの大手金融グループの信用不安などを受けてスプレッドは拡大する局面もありましたが、米金融当局の迅速な対応を受けて過度な警戒感がやわらいだことや、欧米の物価関連指標がインフレ鈍化の兆しを示したことなどを背景にクレジットスプレッドは当作成期首比で縮小しました。

CoCo債（偶発転換社債）を含むハイブリッド証券市場でも、スプレッドは縮小しました。

○当ファンドのポートフォリオ

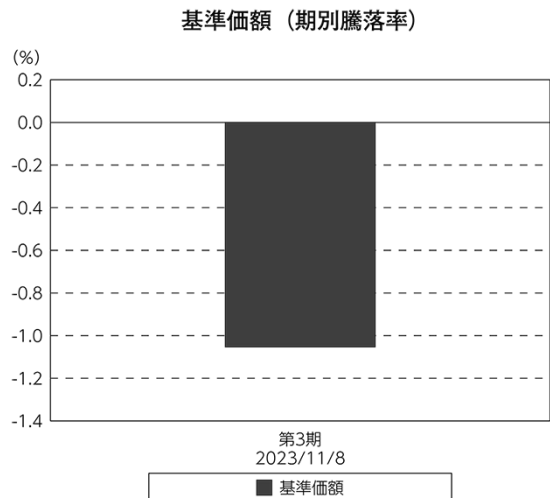
主要投資対象であるCoCo債を含むハイブリッド証券を高位に組み入れました。外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

その後、保有銘柄の償還後は、コールローンで運用を行ないました。外貨建資産については円転を行ない、為替ヘッジ取引の解消を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

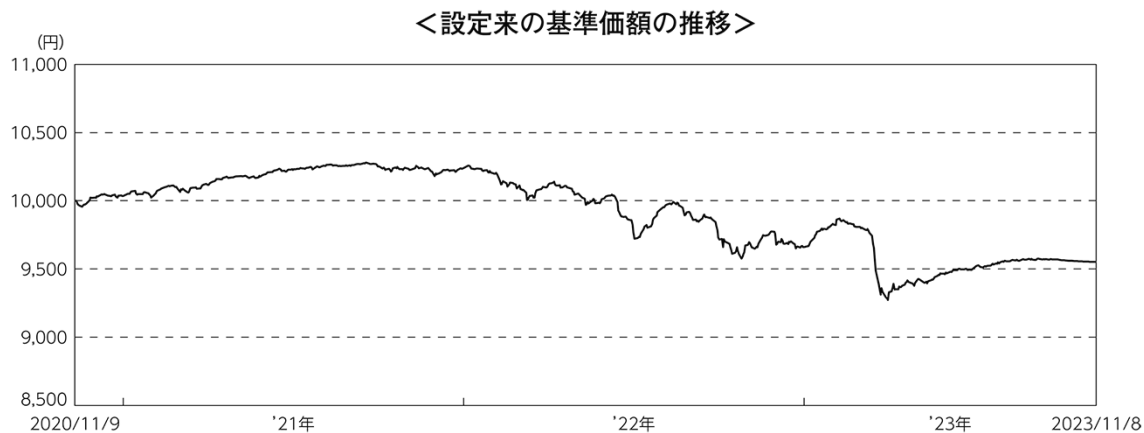
グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

◎設定来の運用経過



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円が償還時9,551.34円となりました。
 設定来お支払した分配金は1万口当たり5円となりました。

第1期～第3期

- (上昇) 債券の保有によるインカムゲイン
- (下落) 保有債券の価格下落
- (下落) 為替ヘッジによるコスト

ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2022年11月9日～2023年11月8日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	88	0.924	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(42)	(0.440)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(42)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	89	0.937	
期中の平均基準価額は、9,577円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

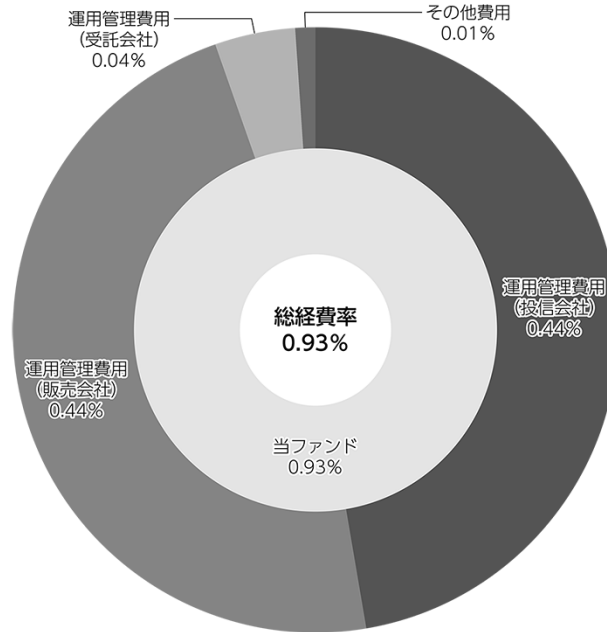
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.93%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年11月9日～2023年11月8日）

公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千米ドル 1,809	千米ドル 4,744 (8,903)
	イギリス	社債券（投資法人債券を含む）	千英ポンド —	千英ポンド — (904)
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	社債券（投資法人債券を含む）	—	— (800)
	イタリア	社債券（投資法人債券を含む）	—	— (600)
	フランス	社債券（投資法人債券を含む）	—	540
	イギリス	社債券（投資法人債券を含む）	1,380	2,085 (500)
	オランダ	社債券（投資法人債券を含む）	401	1,162 (1,600)
	スペイン	社債券（投資法人債券を含む）	—	— (600)
	ベルギー	社債券（投資法人債券を含む）	1,280	2,089
スウェーデン	社債券（投資法人債券を含む）	—	— (1,577)	

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

（2022年11月9日～2023年11月8日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年11月8日現在）

2023年11月8日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

（2023年11月8日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 2,072,898	% 100.0
投資信託財産総額	2,072,898	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2023年11月8日現在）

○損益の状況（2022年11月9日～2023年11月8日）

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	2,072,898,433
コール・ローン等	2,072,898,433
(B) 負債	10,301,584
未払信託報酬	10,264,147
未払利息	837
その他未払費用	36,600
(C) 純資産総額(A-B)	2,062,596,849
元本	2,159,484,920
償還差損金	△ 96,888,071
(D) 受益権総口数	2,159,484,920口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,551円34銭

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	108,806,602
受取利息	△ 19,911,521
その他収益金	211,689,745
支払利息	△ 82,971,622
(B) 有価証券売買損益	△108,675,165
売買益	494,485,451
売買損	△603,160,616
(C) 信託報酬等	△ 25,082,419
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 24,950,982
(E) 前期繰越損益金	△ 74,104,394
(F) 追加信託差損益金	2,167,305
(配当等相当額)	(2,533,193)
(売買損益相当額)	(△ 365,888)
償還差損金(D+E+F)	△ 96,888,071

(注) 期首元本額は3,462,006,294円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は1,302,521,374円、1口当たり純資産額は0.955134円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額5,334,511円。

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2020年11月9日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年11月8日			資産総額	2,072,898,433円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	10,301,584円	
受益権口数	2,462,738,249口	2,159,484,920口	△303,253,329口	純資産総額	2,062,596,849円	
元本額	2,462,738,249円	2,159,484,920円	△303,253,329円	受益権口数	2,159,484,920口	
				1万円当たり償還金	9,551円34銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	4,062,796,870円	4,159,869,217円	10,239円	5円	0.05%	
第2期	3,462,006,294	3,341,984,823	9,653	0	0.00	

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	9,551円34銭
----------------	-----------

○お知らせ

該当事項はございません。